

世論調査ご協力をお願い

札幌市・慶應義塾大学 DP 研究センター共同プロジェクト（平成 26 年 1 月）

「雪とわたしたちの暮らし」

札幌市では、慶應義塾大学 DP 研究センターと共同して、雪に対する市民の皆さまのお考えを幅広くお聞きし、除雪水準や費用負担を含めた今後の雪対策を検討する上での参考にしたいと考えております。ぜひ、あなたの貴重なご意見をお聞かせください。

〈対象者の選び方〉

札幌市の住民基本台帳から、18 歳以上の方 3,000 人を無作為で選ばせていただきました。

〈プライバシーの保護について〉

ご回答いただいた内容は統計的に処理し、「〇〇に賛成△△%」というように、数値・表にまとめますので、個人のお名前や回答内容が公表されることは、決してありません。

また、ご記入いただいた調査票は、集計後に裁断し、情報管理を徹底いたします。

〈ご回答にあたって〉

- ・ この調査票には、必ず、お送りした封筒に記載されたご本人様にご回答ください。右上にある整理番号は、調査票が返送されたかどうかの確認や集計を匿名で行うために使用するものです。
- ・ この調査票には、お名前やご住所を書いていただく必要はありません。
- ・ ご自身のお考えでご回答ください。ほかの人に尋ねたり調べたりして答える必要はありません。
- ・ 一度答えた質問に戻ることなく、順番通りにご回答ください。

ご回答いただいたこの調査票は、お手数ですが、同封の「桃色」の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに、平成 26(2014)年 2 月 10 日(月)までに、郵便ポストへ投函してください。

なお、この世論調査を受けて、札幌市と慶應義塾大学 DP 研究センターでは、さらに議論を深めるための討論フォーラムを開催します。詳しくは、同封のご案内をご覧ください。

討論フォーラムにご参加いただけない方も、この世論調査にはご回答ください。

〈お問い合わせ先〉

札幌市市長政策室広報部市民の声を聞く課

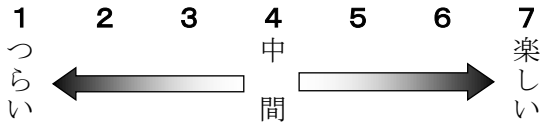
札幌市中央区北 1 条西 2 丁目 札幌市役所本庁舎 1 階

電話番号:011-211-2045(直通)(電話受付時間:平日 8:45~17:15)

Q 1. あなたは、冬が好きですか。

- 1. 嫌い
- 2. どちらでもない
- 3. 好き
- 99. 意見がない

Q 2. あなたは、札幌市の冬の暮らしについてどのように感じていますか。「つらいことが多い」を1、「楽しいことが多い」を7、「ちょうど中間」を4としたときに、あなたの意見に最も近いものを1つ選んでマルをつけてください。



Q 3. あなたは、札幌市の冬の暮らしのなかで、何が大変だと感じていますか。次の①～④について、「大変だ」を1、「苦にならない」を7、「ちょうど中間」を4としたときに、あなたの意見に最も近いものを、それぞれ1つずつ選んでください。

	大 変 だ			中 間			苦 不 な ら ない	意 見 が な い
① 自宅周辺の雪かき	1	2	3	4	5	6	7	99
② 自家用車での移動 (渋滞など)	1	2	3	4	5	6	7	99
③ 徒歩での移動 (路面の凍結など)	1	2	3	4	5	6	7	99
④ 公共交通機関での移動 (遅延など)	1	2	3	4	5	6	7	99

Q 4. あなたのご家庭で、雪が降る期間に、主に雪かきを行うのはどなたですか。あてはまるものすべてにマルをつけてください。

- 1. あなた自身
- 2. あなたの配偶者
- 3. あなたの親
- 4. あなたの子ども
- 5. ボランティア
- 6. 契約業者
- 7. 福祉除雪利用
- 8. その他(記入欄→) _____

Q 5. あなた自身が、雪が降った日に、雪かきにかかる時間はどのくらいですか。

- 1. ほとんどしてない
- 2. 約 15 分
- 3. 約 30 分
- 4. 約 1 時間
- 5. 2 時間以上
- 99. 意見がない

Q 6. 雪が降った日には、雪が降っていない日と比べて、通勤・通学や買い物などで、余分にかかる時間は、あなたの場合、片道でどのくらいですか。

- 1. ほとんど変わらない
- 2. 約 15 分多くかかる
- 3. 約 30 分多くかかる
- 4. 約 1 時間多くかかる
- 5. 2 時間以上多くかかる
- 99. 意見がない

Q 7. 降雪や路面凍結のために、会社や学校などに所定の時間に着けなかったことは、ひと冬前の1年間で、何回くらいありましたか。

_____ 回くらい

Q 8. 降雪や路面凍結を考慮して、外出(買い物や通院など)をあきらめたことは、ひと冬前の1年間で、何回くらいありましたか。

_____ 回くらい

◆ これ以降の質問の中で、「除雪」と「排雪」、「幹線道路」と「生活道路」という言葉が登場します。それぞれの言葉の意味は、次のとおりです。

「除雪」とは、雪をかき分けること

「排雪」とは、道路の雪山を雪堆積場等に運ぶこと

「幹線道路」とは、都市活動を支える道路

「生活道路」とは、地域に密着した住宅街に接した道路



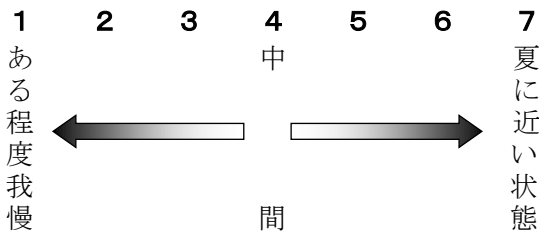
Q 9. あなたは、現在の札幌市による除雪や排雪についてどのように考えますか。次の①～④について、「まったく不満足」を1、「大いに満足している」を7、「ちょうど中間」を4としたときに、あなたの意見に最も近いものを1つ選んでマルをつけてください。

	まったく不満足		中		大いに満足		意見がない
	1	2	3	4	5	6	7
①幹線道路の除雪							99
②幹線道路の排雪							99
③生活道路の除雪							99
④生活道路の排雪							99

Q 10. 冬の道路の排雪についてお尋ねします。ふたつの意見1と7のうち、どちらの意見に近いですか。「ちょうど中間」を4としたとき、あなたの意見に最も近いものを選んでください。

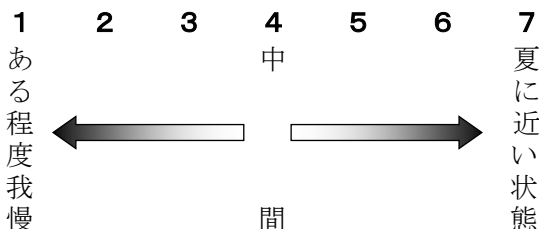
① 幹線道路について

1. 移動に多少の時間がかかっても、ある程度の不便は我慢すべき
7. 雪がほとんど排雪された夏に近い状況を目指すべき



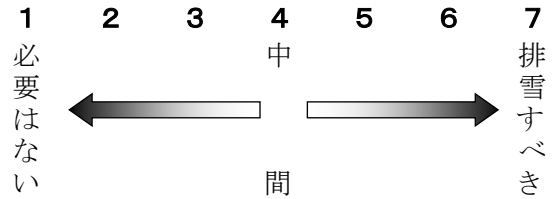
② 生活道路について

1. 車1台が通行できる状態が確保されれば、ある程度の不便は我慢すべき
7. 雪がほとんど排雪された夏に近い状況を目指すべき



③生活道路について

1. 行政が排雪をする必要はない
7. 税など住民の負担が増えても、行政が排雪をするべき



Q 11. あなたが冬の暮らしについて我慢できることと、できないことは何ですか。次の①～⑦について、「まったく耐えられない」を1、「十分に我慢できる」を7、「ちょうど中間」を4としたときに、あなたの意見に最も近いものを選んでください。

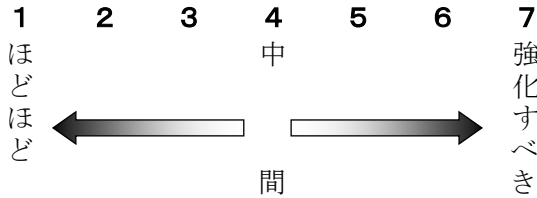
	まったく耐えられない		中		十分に我慢できる		意見がない
	1	2	3	4	5	6	7
①行政による除雪作業で自宅の間口に雪が置かれること							99
②車道にワダチや凸凹ができること							99
③道路や家ごとに均等に除雪が行われないこと							99
④通勤・通学時間に車道の除雪が間に合わないこと							99
⑤車道が凍結しアイスバーンになってしまうこと							99
⑥歩道が凍結して、転倒の危険が増すこと							99
⑦車道や歩道の路側に除雪された雪が堆積され、必要な車線が確保されないこと							99

次のページの左上のQ12に進んでください



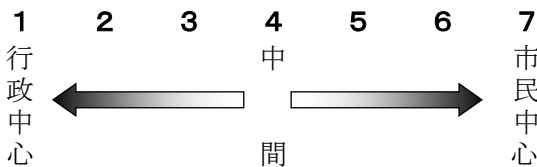
Q12. 札幌市の今後の雪対策について、ふたつの意見1と7のうち、どちらの意見に近いですか。「ちょうど中間」を4としたとき、あなたの意見に最も近いものを選んでください。

1. ほどほどの雪対策にとどめ、かける費用を軽減すればいい
7. 税など住民の負担が増えても、現在の雪対策をもっと強化すべき



Q13. 札幌市の雪対策プラン（市が取り組む除雪や排雪対策の計画）の作り方についてお聞きします。ふたつの意見1と7のうち、どちらの意見に近いですか。「ちょうど中間」を4としたとき、あなたの意見に最も近いものを選んでください。

1. 市（行政）が雪対策のプランを作るべきだ
7. 市民が中心で雪対策のプランを作るべきだ



Q14. 次の1～4について、あなたが知っているものはありますか。知っているものすべてにマルをつけてください。

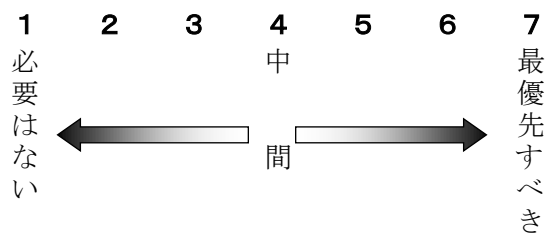
1. 除雪パートナーシップ制度
2. 「冬のみちづくりプラン」検討委員会などの市民公募委員制度
3. 「地域と創る冬みち事業」
4. パブリックコメント制度

Q15. 札幌市の今後の雪対策について、あなたができると思うことはどれですか。次の①～⑬について、「まったくできない」を1、「大いにできる」を7とし、「ちょうど中間」を4としたときに、あなたの意見に最も近いものを選んでください。

	まったくできない	1	2	3	4	5	6	7	大いにできる	意見がない
①雪かきボランティアに参加する	1	2	3	4	5	6	7	99		
②行政や除雪企業との合同パトロールに参加する	1	2	3	4	5	6	7	99		
③近所や地域の人々と協力して雪かきを行う	1	2	3	4	5	6	7	99		
④行政の除雪作業で発生した自宅前の雪を除雪する	1	2	3	4	5	6	7	99		
⑤通勤・通学時などに公共交通機関を利用する	1	2	3	4	5	6	7	99		
⑥車で通勤・通学時にピーク時間帯を避ける	1	2	3	4	5	6	7	99		
⑦砂まきなど、歩道のツルツル路面对策をする	1	2	3	4	5	6	7	99		
⑧道路に雪出しをしないなどルール・マナーを守る	1	2	3	4	5	6	7	99		
⑨除雪作業が行われる路上に車を駐車しない	1	2	3	4	5	6	7	99		
⑩福祉除雪の地域協力委員になる	1	2	3	4	5	6	7	99		
⑪除雪パートナーシップ制度を利用する	1	2	3	4	5	6	7	99		
⑫市民助成トラック制度を利用する	1	2	3	4	5	6	7	99		
⑬民間除雪サービス会社と契約する	1	2	3	4	5	6	7	99		

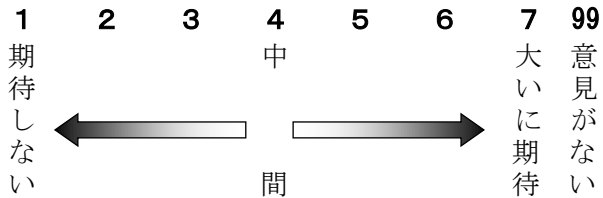
Q16. 雪堆積場の増設についてお尋ねします。ふたつの意見1と7のうち、どちらの意見に近いですか。「ちょうど中間」を4としたとき、あなたの意見に最も近いものを選んでください。

1. 雪堆積場を増設する必要はない
7. 雪堆積場の増設を最優先すべきだ

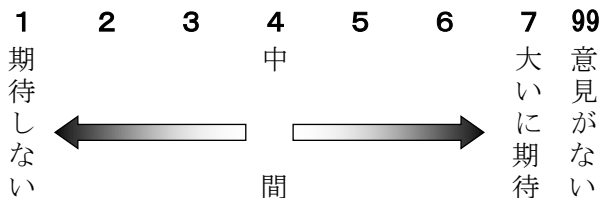


Q17. 新たな雪処理施設の整備についてお尋ねします。あなたは、次の①～③について、どの程度期待していますか。「まったく期待しない」を1、「大いに期待する」を7とし、「ちょうど中間」を4としたときに、あなたの意見に最も近いものを選んでください。

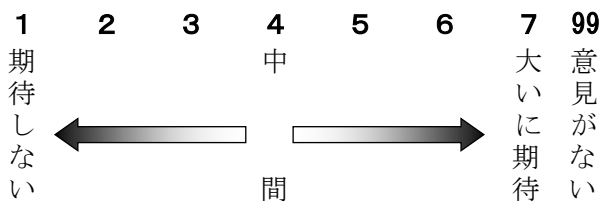
① 電気やガスを使用して道路の凍結を防ぐロードヒーティングの整備をさらに進める



② 河川水や下水処理水を利用し、雪を流す流雪溝の整備をさらに進める



③ 水対策や水質保全を目的として建設する調整池や貯留管などを、冬期間に融雪施設として複合的に利用できるようにした融雪槽・融雪管の整備をさらに進める



◆ Q18～Q22の質問はクイズ形式ですので、正解を調べずに、あなたが、正しいと思うものを1つ選んでください。

Q18. 札幌市の平成25(2013)年度の雪対策の予算は、次のうちどれだと思いますか。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 約60億円 | 2. 約110億円 |
| 3. 約160億円 | 4. 約210億円 |
| 5. 約260億円 | 6. 約310億円 |

Q19. 札幌市の雪対策において、最も費用がかかるものは、次のうちどれだと思いますか。

1. 車道を除雪するための費用
2. 除雪した雪を堆積場へ運搬するための費用
3. 生活道路パートナーシップ排雪（町内会と共同で負担し生活道路等の排雪をすること）のための費用
4. 雪堆積場を管理するための費用

Q20. 幹線道路100mを1回除雪するための費用は約3,000円ですが、同じ距離を1回排雪する（除雪した雪を堆積場等へ運ぶ）ために必要となる費用は、次のうちどれだと思いますか。

1. 約3,000円
2. 約6,000円
3. 約1万円
4. 約5万円
5. 約15万円
6. 約25万円
7. 約35万円

Q21. 札幌市の雪堆積場に運ばれるひと冬あたりの雪の量は、次のうちどれだと思いますか。

1. 札幌ドーム約5杯分
2. 札幌ドーム約15杯分
3. 札幌ドーム約25杯分
4. 札幌ドーム約35杯分

Q22. 国や札幌市などが定めるルールとして誤っているものは、次のうちどれだと思いますか。

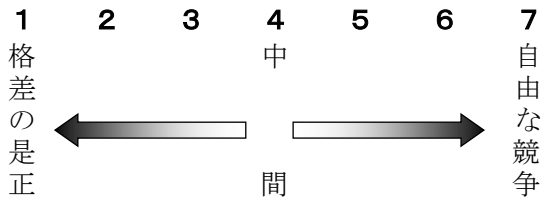
1. 敷地内から道路へ雪出しをしてはいけない
2. スパイクタイヤを装着してはいけない
3. 札幌市内のすべての公園に、雪入れをしてはいけない
4. 河川に投雪をしてはいけない

次のページの左上のQ23に進んでください

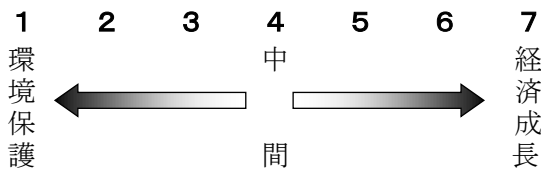


Q 2 3. あなた自身の考えについてお尋ねします。次の①～④について、それぞれ1と7のどちらの意見に近いですか。「ちょうど中間」を4としたとき、あなたの意見に最も近いものを選んでください。

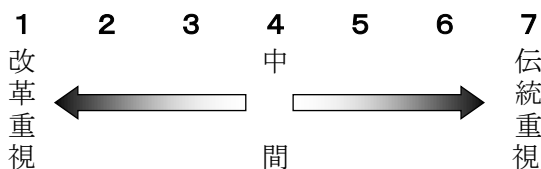
- ① 1. 所得や資産の格差を減らすべきだ
7. 経済活動は自由に競争すべきだ



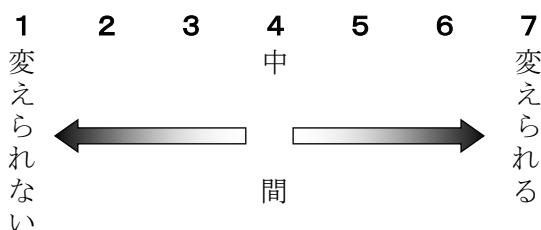
- ② 1. 経済活動に支障があっても環境保護を重視すべきだ
7. 環境保護を考えるよりも経済成長を重視すべきだ



- ③ 1. 社会に活力をもたらすためには、改革を続けるべきだ
7. 歴史や伝統を守って、社会の秩序を維持すべきだ



- ④ 1. 自分の一票では、政治や社会を変えることはできない
7. 政治や社会を変えるには、まず自分の一票からだ



Q 2 4. 雪に関する情報について、あなたは、次の①～⑤をどの程度信頼していますか。「まったく信頼できない」を1、「大いに信頼できる」を7、「ちょうど中間」を4としたときに、あなたの意見に最も近いものを選んでください。

	まったく信頼できない	1	2	3	4	5	6	7	大いに信頼できる	意見がない
①札幌市役所の情報	1	2	3	4	5	6	7	99		
②マスコミの情報	1	2	3	4	5	6	7	99		
③研究者・専門家の情報	1	2	3	4	5	6	7	99		
④近所の人などの「口コミ」の情報	1	2	3	4	5	6	7	99		
⑤インターネット上の情報	1	2	3	4	5	6	7	99		

◆ 最後に、今回の調査結果を統計的に処理するために、いくつかおうかがいします。

Q 2 5. あなたは、男性ですか。女性ですか。

1. 男性 2. 女性

Q 2 6. あなたは、いま何歳ですか。

1. 18～19歳 2. 20～24歳
3. 25～29歳 4. 30～34歳
5. 35～39歳 6. 40～44歳
7. 45～49歳 8. 50～54歳
9. 55～59歳 10. 60～64歳
11. 65～69歳 12. 70～74歳
13. 75～79歳 14. 80歳以上

Q 2 7. あなたのお住まいの区を教えてください。

1. 中央区 2. 北区
3. 東区 4. 白石区
5. 厚別区 6. 豊平区
7. 清田区 8. 南区
9. 西区 10. 手稲区

Q 2 8. あなたのご職業についてお聞きします。下表の左端にある1～6の番号の中から1つ選んでマルをつけてください。どれにあたるかわからない方は、「6」にマルをつけ、「その他」の欄にご職業をお書きください。

1	事務職	一般事務・営業・経理・総務・秘書など 公務員・教職員など
	専門・技術	お勤めの方で医師・弁護士・会計士などの有資格者 お勤めの方で専門職や技術職の方
	管理職	民間企業の課長職以上の方、管理的公務員 勤務医などの専門職で院長や部門長
2	製造	衣服・食品・機械・家などのものづくり
	販売	店員・保険などの外交員・不動産仲介など
	サービス	ホテル・飲食・理容・警備・清掃業など
3	自 営	経営者、医師・弁護士・会計士などのうち自営の方 美術・芸能・スポーツなどに関わる自由業の方
4	農林漁業	農業・酪農・林業・園芸・漁業など
5	主 婦	おもに専業主婦の方
6	無 職	おもに年金生活の方 学生の方 特定の職についていない方
	その他	(記入欄)

Q 2 9. あなたは札幌市にどのぐらいの期間お住まいになっていますか（以前に札幌市に住んでおり、一旦転出しました転入した場合は、合計の年数をお答えください）。

1. 1年未満
2. 1年以上3年未満
3. 3年以上5年未満
4. 5年以上10年未満
5. 10年以上15年未満
6. 15年以上20年未満
7. 20年以上

Q 3 0. あなたの同居の家族形態は、次のうちどれですか。

1. 単身
2. 夫婦のみ
3. 夫婦と子ども
4. 父子または母子家庭
5. 夫婦と親（配偶者の両親含む）の2世代家族
6. 親（配偶者の両親含む）と夫婦と子どもの3世代家族
7. その他(記入欄→) _____

Q 3 1. あなたの最終学歴は、次のうちどれですか（在学中の方は、いま通っている学校を選んでください）。

1. 小・中学校（または旧制高等小学校）
2. 高等学校（または旧制中学、高等女学校など）
3. 専門学校
4. 短期大学・高等専門学校
5. 大学
6. 大学院
7. その他（記入欄→） _____

Q 3 2. あなたのお住まいは、次のうちどれですか。

1. 持ち家（一戸建て）
2. 持ち家（マンション・アパートなどの集合住宅）
3. 賃貸住宅・社宅（一戸建て）
4. 賃貸住宅・社宅（マンション・アパートなどの集合住宅）
5. その他（記入欄→） _____

Q 3 3. あなたの生活水準は、次のうちどれだと思いますか。



Q 3 4. あなたの主な就業・就学の場所は、どこですか。

1. 札幌市内
2. 北海道の他市町村
3. その他（記入欄→） _____

Q 3 5. あなたのお宅には、家庭用の固定電話がありますか（携帯電話のみの方は、2にマルをつけてください）。

1. ある
2. ない

次のページの左上のQ36に進んでください



Q36. ご自分の家の中で、あなたが電話で人と話すときには、「家庭の固定電話」と「携帯電話」のどちらを主に利用していますか。あなたの利用状況に最も近いものを1つだけ選んでください。

1. 携帯電話のみを利用する
2. ほとんど携帯電話を利用し、たまに固定電話を利用する
3. どちらかといえば携帯電話を利用することが多い
4. どちらかといえば固定電話を利用することが多い
5. ほとんど固定電話を利用し、たまに携帯電話を利用する
6. 固定電話のみを利用する
7. その他（記入欄→）_____

Q37. あなたは、インターネットを利用していますか。

1. 使っていない
2. 月に数回使う
3. 週に数回使う
4. 毎日1時間程度使う
5. 毎日2時間程度使う
6. 毎日3時間以上使う
7. その他（記入欄→）_____

Q38. あなたの世帯で所有する自家用車（バイクを含む）の数について教えてください。

1. 所有していない
2. 1台
3. 2台
4. 3台以上

Q39. 冬の間にもっと頻繁に利用する交通手段は、次のうちどれですか。もっと頻繁に利用するものを1つだけ選んでください。

1. 自家用車（バイクを含む）
2. 公共交通機関（バス）
3. 公共交通機関（JR）
4. 公共交通機関（地下鉄）
5. タクシー
6. 徒歩、自転車
7. その他（記入欄→）_____

Q40. あなたの世帯で、次の設備や機械を所有していますか。

① 家庭用小型除雪機

1. 所有している
2. 所有していないが、購入する予定がある
3. 所有していないし、購入予定もない
4. その他（記入欄→）_____

② 自宅敷地内のロードヒーティング

1. ロードヒーティングがあり、使用している
2. ロードヒーティングはあるが、使用していない
(理由は→) _____
3. 設置していないが、検討、または設置予定がある
4. 設置していないし、今後設置する予定もない

③ 小型融雪槽・融雪機

1. 融雪槽・融雪機があり、使用している
2. 融雪槽・融雪機はあるが、使用していない
(理由は→) _____
3. 設置していないが、検討、または設置予定がある
4. 設置していないし、今後設置する予定もない

Q41. ご回答いただいた日付をご記入ください。

(月 日)

質問は、以上です。

最後までご回答いただき、ありがとうございました。